

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|------------------------|-----|------------|
| ○事業所名 | 社会福祉法人大崎誠心会 ハーモニーさんぼんぎ | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和7年3月10日 | | 令和7年3月21日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 13名 | (回答者数) 11名 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和7年3月10日 | | 令和7年3月21日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 4名 | (回答者数) 4名 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和7年3月31日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|--|--|
| 1 | 楽しみながら色々なことを学んだり経験できるよう、様々なプログラムを提供しています。 | ・季節のイベントに応じた体感型の活動を、準備の段階から子どもたちと一緒に取り組んでいます。 ・交通ルールや栄養について、歯磨きについてなど、楽しみながら学習できる機会を設けています。 | ・マンネリ化しないよう、常に新しい活動を取り入れていきます。 |
| 2 | 成人の事業が同じ建物内にある多機能事業所であるため、交流を持ちやすく、また卒業後の移行等についても考えやすい環境が整っています。 | ・他事業と共通での行事を行うことで、幅広い年代との交流が図れるようにしています。 ・実習等を同事業所内で行う場合は、障害特性等を細かに伝えることができ、本人・ご家族ともに安心して臨むことができます。 | ・行事等での交流の機会を増やしていきます。 ・ご家族の希望に応じて、他事業の情報提供や見学にも応じていきます。 |
| 3 | ご家族と日常的に情報交換が行なえています。 | ・お迎えの際にその日の様子や最近気になっていることなど、気軽に話せる関係づくりを行っています。また、定期的に面談なども実施し、相談できる機会を設けています。 | ・日常的なやり取りを通して、より話しやすい関係づくりに努めていきます。 |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|---|--|
| 1 | 活動スペースの手狭さや設備の足りない点を感じています。 | ・放課後等デイサービス単独としての建物ではないため、低年齢のお子さん向けの設備(子ども用様式便座など)が無く、また個別スペースなども少ない環境となっています。 | ・空き部屋を活用し、個別スペースを確保したり、活動内容に応じて部屋を分けるなどの対応を行っています。 ・補助具などを活用していきます。 |
| 2 | 事業としての取り組みに関して、情報発信が不足していると感じます。 | ・避難訓練や安全計画・支援プログラムの策定等、実施はしているものの、ご家族にその内容等までなかなか周知できておらず、「あるのかわからない」という状況になっている。 | ・お便り等を利用し、実施状況やホームページへの記載の情報等を発信していきます。 |